

☆いよいよ今年から建替えがスタートします。

東日本大震災という未曾有の災害を経験した平成 23 年でしたが、平成 24 年を迎えて、いよいよ一小の建替工事がスタートします。今回は仮設校舎特集と題して、2 月から工事が始まる仮設校舎に関わるあれこれをお伝えいたします。新しい校舎の建設期間中の一小の児童の学校生活の場となる仮設校舎についてはリースとしました。

【スケジュール】

2 月までに設計及び建築物確認申請の手続きを終えて、仮設校舎の建設工事が始まります。その後 7 月中には仮設校舎が完成し、8 月に引越しを行います。そして、平成 26 年の 7 月までの 2 年間に新校舎の建設を進め、平成 26 年 8 月に新校舎へ引越ししたあと仮設校舎は解体される予定です。

【仮設校舎のあれこれ】

仮設校舎の規模及び構成

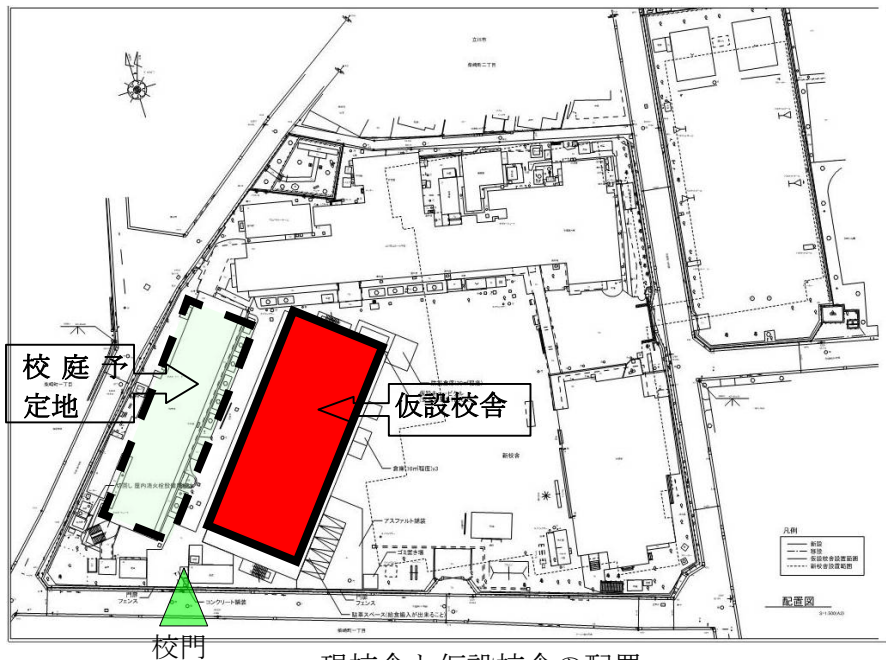
既存校舎と新校舎予定地に囲まれた校庭の 1,000 m²強を建築面積として 3 階建て延床面積 3,000 m²強の軽量鉄骨造のいわゆるプレハブ建築です。現在の校舎機能を凝縮した形で教室等が配置されます。(裏面参照)

プレハブ建築といえども、耐火性能を持ち、新築と同等の耐震性が確保されています。工事に伴い発生する騒音対策として二重サッシ仕様となります。また、エアコンを設置し快適な学習環境を確保いたします。

工事の安全性等への配慮

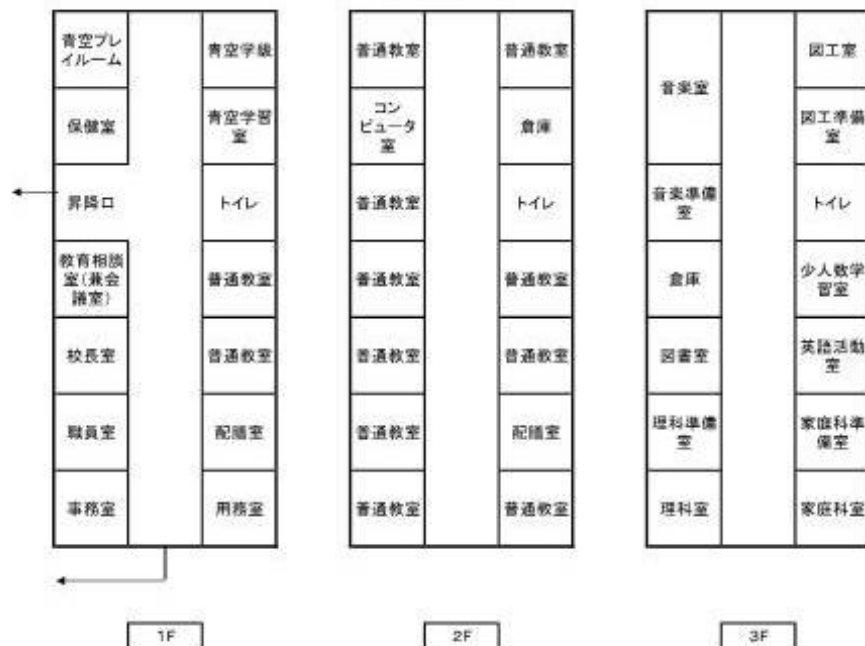
工事につきましては万全の安全対策をとります。例えば、施工区域と学校区域を分離するための高さ 3 m の鋼板囲いの設置(一部に中を見ることが出来る透明部分を設けます)、工事搬入・搬出車両からの安全対策としてのガードマンの配置、通学時間帯には搬入車の出入りはしない、などがあります。また、周辺対策もとります。ほこり対策としての水の散布、日曜日には工事をしない、夜間は工事をしないなどです。

1 月 18 日(水)19:00 から 21:00 まで一小体育館にて仮設校舎説明会を開催いたします。多くの方々の参加をお待ちしております。



現校舎と仮設校舎の配置

仮設校舎配置図



仮設校舎での学校運営

通常の授業はこの仮設校舎で行うこととなりますが、小さいながらも仮整地して校庭として利用できます(現在の西側校舎跡地部分)。また、授業での体育館の利用については多摩立川保健所(看護学校)の体育館をお借りすることになっています。入学式、卒業式などの式典は第一中学校で行います。また卒業生がいつでも一小を訪れることのできるような親しみやすい雰囲気を作ります。新築校舎の建築は在校生にとって、得がたい体験でもあります。安全性を確保しつつ、工事の進捗状況を見ることができるようになります。工事中の通学路につきましては、多少ご不便をかけることとなりますが、安全に配慮して、学校と市で経路を検討いたします。

学校倉庫等に物を預けている方へー後片付けのお願い

一小には体育館倉庫等、物をおくところが多くあります。学校の物ではない持ち主不明の荷物等も多く見受けられます。学校は地域の拠点でもあります。引越しに当たってこれらを整理しなければならない状況にあります。皆様方でお心あたりの方は、引越し前にお取りりくださるようご協力の程よろしくお願いたします。

仮設校舎及び建て替え全般についてご意見ご要望を、教育委員会教育総務課までTEL メール、HPでお寄せください。

TEL 042-523-2111(内線 2474、2475)
メール kyouikusoumu@city.tachikawa.lg.jp
立川市立第一小学校建替え事業ホームページ
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=7025>